

News Release

2016年10月27日
一般社団法人 日本電機工業会 (JEMA)

産業用汎用電気機器の出荷実績 2016年9月度及び第Ⅱ四半期(7~9月)、上期

JEMAでは、わが国の重電産業に関する基礎資料のうち、重電機器における産業用汎用電気機器の市場動向等をより早くお伝えし、重電産業の景況を把握して頂くために、JEMA 会員独自で実施している重電機器の自主統計を一般に公表しております。

ここに、産業用汎用電気機器の「9 月度」及び「第Ⅱ四半期(7-9 月)」、「上期」の出荷実績を公表致します。

9 月度の出荷実績

産業用汎用電気機器の 9 月度出荷実績は 749 億円(前年同月比 104.9%)となり、2 カ月連続の前年同月比増加となった。(* 以下、前年同月比は「同」と略記)

・中国を中心としたアジア設備投資が足下で持ち直しの動きを見せており、輸出はアジア向けを中心に同増加、また、国内向けも国内設備投資に持ち直しの動きがあり同増加し、今後の動向が注目される。

【回転・駆動機器】

9 月度の出荷額は 273 億円(同 108.5%)となり、2 カ月連続の同増加となった。

・三相誘導電動機(75kW 以下)では、2カ月連続の同増加となった。
・汎用インバータでは、輸出は同減少、国内は同増加で、全体として7ヶ月ぶりの同増加となった。
・サーボモータ(アンプを含む)では、国内は同減少、輸出は同増加で、全体では2カ月連続の同増加となった。

【配電・制御機器】

9 月度の出荷額は 336 億円(同 104.2%)となり、2 カ月連続の同増加となった。

・標準変圧器(2000kVA 以下)では前年並みとなった。
・プログラマブルコントローラでは、国内は前年並み、輸出は同増加で、全体では2カ月連続の同増加となった。

2016 年度 第Ⅱ四半期(7~9 月)産業用汎用電気機器出荷実績

2016 年度 第Ⅱ四半期(7-9 月)の出荷額合計は 2,036 億円(前年同期比 99.0%)と、前年並みとなった。

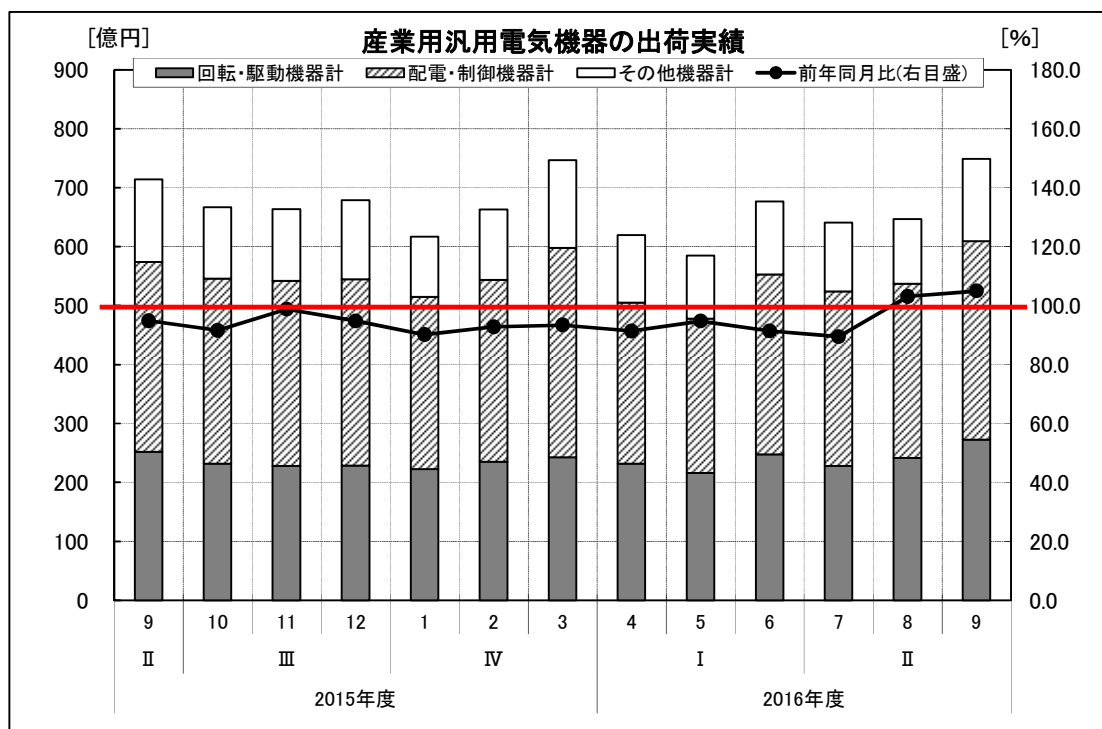
・8 月以降、輸出はアジア向けを中心に、国内向けも国内設備投資が持ち直しの動きをみせている。

上期の出荷実績の概況

2016 年度 上期(4-9 月)の出荷額合計は 3,918 億円(前年同期比 95.7%)と、2 半期連続で前年同期比減少となった。(* 以下、前年同期比は「同」と略記)

・足下では国内、輸出ともに回復の兆しがあるものの、上期全体としては国内、輸出ともに同減少となった。

【月別推移】



産業用汎用電気機器出荷実績月別推移

単位: 金額[億円]、前年比[%]

	2016/	4	5	6	7	8	9	2016年度 上期
出荷合計		620	585	677	641	647	749	3,918
	前年比	91.3	94.7	91.4	89.4	103.1	104.9	95.7
回転・駆動機器計		232	216	248	228	242	273	1,438
	前年比	87.8	88.8	85.9	87.0	106.8	108.5	93.7
配電・制御機器計		273	262	305	296	295	336	1,767
	前年比	90.3	97.7	93.4	88.5	102.4	104.2	95.9
その他機器計		115	107	124	117	110	140	712
	前年比	102.4	100.8	98.7	97.4	97.4	100.2	99.5

(注)各数値は単位未満を四捨五入している、その合計値は一致しないことがある。

産業用汎用電気機器出荷統計の凡例

■対象(産業用汎用電気機器)

標準仕様で生産する量産品である産業用汎用電気機器を調査対象としております。

流通は代理店経由が多く、需要先は民需製造業の生産設備を中心に多岐にわたります。

産業用汎用電気機器は、回転・駆動機器、配電・制御機器に区分され、製品ごとの出荷実績額を把握することができます。

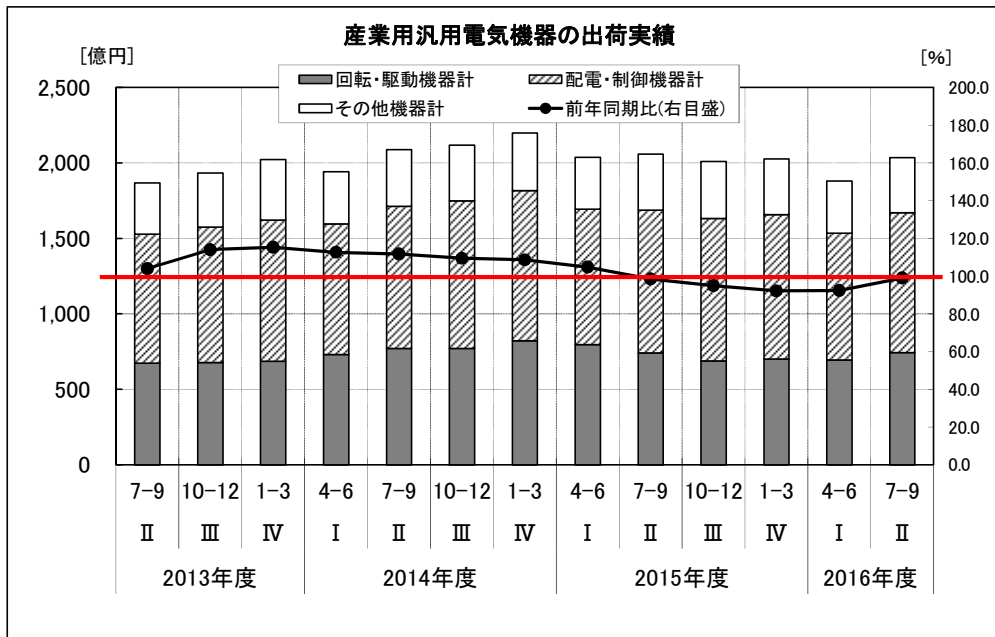
■公表の内容

単月の産業用汎用電気機器全体の出荷実績額、主要製品の輸出を把握することで、国内外の市場動向をより早く掴むことが出来ます。また、産業用汎用電気機器の出荷実績では直近の国内外の景況の判断材料として活用できます。

■公表の種類

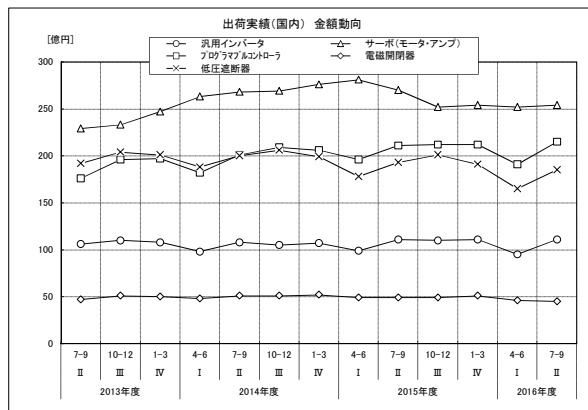
JEMA 会員独自で実施している自主統計を月次で公表致します。

【四半期別推移】

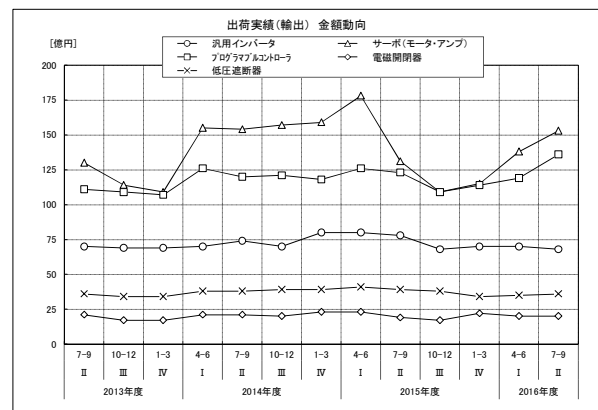


■主要機器の推移

国内



輸出



本資料に関する弊会問い合わせ先

TEL: 03-3556-5885

重電部調査統計課